



令和5年4月27日

国土交通省関東地方整備局

荒川上流河川事務所

武州ガス株式会社

公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

武州・入間川プロジェクト

官民連携による市民活動の助成事業の助成団を選定しました。

令和4年12月1日より募集を開始した、「武州・入間川プロジェクト」(官民連携による市民活動の助成事業)に多数のご応募をいただき誠にありがとうございました。

「武州・入間川プロジェクト」では、第14回入間川環境保全支援委員会を開催し、応募団体の活動内容や助成内容を審査した上、別紙の団体(12団体)を選定しました。

委員会については、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しWEBにて開催しました。

【武州・入間川プロジェクト】

武州ガス株式会社(企業者)、荒川上流河川事務所(河川管理者)、(公財)埼玉県生態系保護協会(有識者)が主体となり、入間川流域で環境保全活動をされている市民団体等に、活動支援を行う新しい形の官民連携事業です。この取り組みにより、河川を軸とした地域社会の活性化はもとより、河川環境管理の質的向上を目指します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ
川越新聞記者会 所沢記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 荒川上流河川事務所

電話：049-246-6360

FAX：049-244-9077

武州ガス(株)

電話：049-241-9590

FAX：049-242-0778

(公財)埼玉県生態系保護協会

電話：048-645-0570

メール：iruma-project@ecosys.or.jp

副所長 高橋 靖 (内線：205)

流域治水課 課長 與田 直斗 (内線：351)

企画部長 大久保 忠夫

企画チームマネージャー 須部 洋史

事務局長 前田 博之

(別紙)

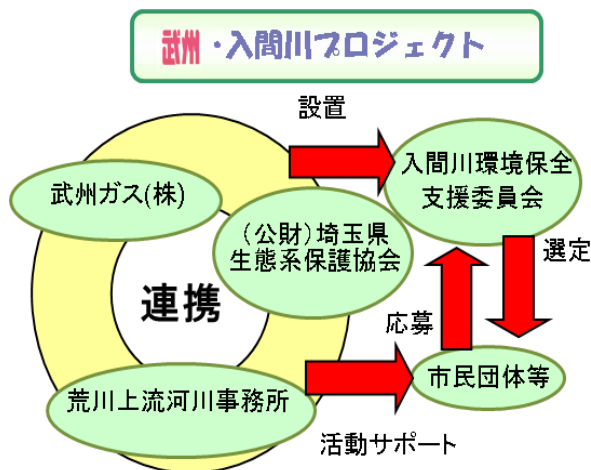
令5年度 助成団体一覧

番号	団体名	活動タイトル	団体種別	代表者	設立年	申請活動種別	活動期間	活動場所	主な助成希望内容
1	狭山市立入間川小学校	ぼくたち、入間川探検隊!	小学校	伊藤 秀一	1874年	環境・体験学習	2023年4月 ～2024年2月	狭山市(入間川)	フィールドワークでの水質検査体験
2	特定非営利活動法人 ジョイライフさやま	環境保全の大切さを伝える自然体験	特定非営利活動法人	久保田 慎三郎	2014年	環境保全活動	2023年4月 ～2024年3月	狭山市柏原(入間川左岸)	外来植物の駆除 河畔林の下草刈り・清掃 子どもたちの自然体験活動
3	特定非営利活動法人 荒川流域ネットワーク	入間川一斉水質調査及びマップ作成	特定非営利活動法人	鈴木 勝行	1995年	自然環境調査	2023年4月 ～2024年3月	川越市・入間市・狭山市・鶴ヶ島市・坂戸市・日高市・嵐山町・鳩山町・ときがわ町他(入間川水系)	流域の水質調査 一斉水質調査マップの印刷、配布
4	特定非営利活動法人 荒川の自然を守る会	三ツ又沼ビオトープの自然環境管理作業	特定非営利活動法人	木内 勝平	1991年	環境保全活動	2023年4月 ～2024年3月	上尾市、川島町、川越市境界付近(入間川、荒川/三ツ又ビオトープ)	外来植物の駆除、在来野草の保護・育成 広報活動のための資料印刷 ボランティア募集広告 草刈り機のレンタル 保険(チェーンソー保険代含む)
5	上尾の自然を守る教職員の会	三ツ又沼ビオトープの自然環境を楽しむ会	市民団体	赤羽 栄子	1998年	環境・体験学習	2023年4月 ～2024年3月	上尾市、川島町、川越市境界付近(入間川、荒川/三ツ又ビオトープ)	親子向け自然体験イベント(講師依頼、広報資料作成他) 湿地の保全管理作業
6	埼玉県立総合教育センター 江南支所	「農業・環境・自然」高校生体験活動	その他(教育センター)	福沢 景	1965年	環境保全活動	2023年8月 ～11月	川越市、川島町(入間川、荒川/三ツ又ビオトープ)	高校生対象の保全ボランティア実習(貸し切りバス) 外来種の駆除 活動展示パネル製作
7	SUN JOY南小畔川	アレチウリ駆除と海づらごみ阻止活動	市民団体	安原 昭司	2013年	環境保全活動	2023年4月 ～2024年2月	川越市笠幡(南小畔川/田中橋～神明橋)	アレチウリ駆除 クワノキ、ノイバラの除伐 プラごみ回収
8	高麗川ふるさと会	清流高麗川プロジェクト	市民団体	三浦 輝夫	2003年	環境保全活動	2023年4月 ～2024年3月	坂戸市(高麗川/浅羽ビオトープ)	ビオトープの草刈り・清掃 広報「こまがわニュース」の発行 保険
9	特定非営利活動法人 はとやま環境フォーラム	鳩山における自然環境調査保全活動	特定非営利活動法人	愛場 謙嗣	2007年	自然環境調査	2023年4月 ～2024年3月	鳩山町(唐沢川)	水質調査(残留農薬分析) 活動展示パネル製作 15年間の分析成果報告書の作成
10	埼玉県立いずみ高等学校	三ツ又沼ビオトープの環境保全活動	高等学校	小川 剛	1962年	環境保全活動	2023年4月 ～2024年2月	川島町(入間川、荒川/三ツ又ビオトープ)	外来植物の駆除等現地研修(貸し切りバス) 在来植物の発芽・生育試験
11	城西大学	ホトケドジョウ生息地のモニタリング	大学	藤野 陽三	1965年	自然環境調査	2023年5月 ～2024年2月	坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町(高麗川支流、高麗川に通じる水路、湧水池、阿諏訪川)	環境DNA解析
12	川島町立つばさ南小学校	大好き川島!～守ろう川島の緑と水から～	小学校	山崎 清美	2018年	環境保全活動	2022年4月 ～2023年3月	川島町(入間川、荒川/三ツ又ビオトープ)	ビオトープでの自然観察、外来種駆除、在来植物の育成等を通じた学習成果のとりまとめ 他校との交流活動

1. 「武州・入間川プロジェクト」概要

「武州・入間川プロジェクト」は、武州ガス株式会社（企業者）、荒川上流河川事務所（河川管理者）、（公財）埼玉県生態系保護協会（有識者）が主体となり、入間川流域で環境保全活動を行っている市民団体等に、活動助成を行うものです。本プロジェクトは、これら三者の連携により、河川を軸にした地域社会の活性化と、河川環境管理の質的向上を目指します。

活動助成にあたっては、助成する市民団体等を募集し、別途学識者を含めた「入間川環境保全支援委員会」により助成団体を選定します。選定された団体に、助成金を交付（最大20万円）するだけでなく、必要により当該河川に関する情報提供、専門家、講師の派遣など活動をサポートいたします。



各主体からの支援内容は以下の通りです。

【武州ガス株式会社】

活動資金の提供（活動助成）等

【荒川上流河川事務所】

活動フィールドの提供、河川に関する講師の派遣・情報の提供、調査の共同実施

【公益財団法人埼玉県生態系保護協会】

市民団体等への指導・助言、専門家の派遣等

2. 助成対象期間

令和5年4月1日～令和6年3月1日の間に実施する活動

3. 選定結果

選定された団体名は別紙の通りです。

4. 令和4年度までの助成状況

武州・入間川プロジェクトでは平成22年度のプロジェクト開始以来13年間で累計 158団体の活動を助成し、助成総額は 22,003,859円となりました。



令和4年度武州・入間川プロジェクトの助成を受けた活動の様子

（小学校で水質調査／高等学校で希少生物の保全活動）

※今までの助成活動は、https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo_index049.html をご確認ください。